

# 久山中便り

久山中学校  
令和8年2月7日発行  
第72号

## 手作り弁当の日

一・二年生

5日(木)は、一・二年生の手作り弁当の日でした。

二年生は「食物繊維たっぷり弁当」。

一年生は「カルシウム強化弁当」の指示が出ています。どんなお弁当が登場するのか楽しみです。

お昼の時間に教室をのぞいてみました。

右の写真は、二年生のお弁当です。ヒジキやキュウリが食物繊維だとのこと。玉子焼きやミニトマトも添えられ、彩(いろどり)もきれいで、食欲をそそります。

左の写真は、一年生のお弁当です。チーズ・イン・ハンバーグでカルシウムをカバーしているとのこと。調べてみると鮭フレークも、中骨ごと



細かく砕いて加工されているものが多く、カルシウムが非常に豊富な食品とのこと。こちら赤、黄、オレンジなどで、きれいに盛り付けられています。

年に二回の手作り弁当の日ですが、作った充実感と美味しさで満足そうな表情がたくさん見られました。

## 琴を弾く(二年生音楽)

二年生の音楽では、「琴(箏)」の演奏にチャレンジしています。

そもそも、琴(箏)は、13本の弦に柱(じ)を立て、右手の親指・人差し指・中指に付けた琴爪で弦をはじいて奏でる日本の伝統楽器で、背筋を伸ばして座り、体重を親指に乗せるように弾くのが基本とのこと。



お題は「さくら」。日本の伝統的な歌曲です。しかし、その旋律を知らない生徒達も…。

音楽室には、20面(箏の数え方は「面」)ほどあるようで、二人一組で交互に練習しています。ほとんどの皆さんは、背筋を伸ばし

てきりりとした姿勢で演奏に臨んでいました。中には、正座が苦手なお友達もいて、ちょっと変な体制になっている様子もありました。が、御愛嬌。

最後は、全員で演奏して、日本の伝統楽器の音色を味わっていました。

## 百人一首大会に向けて(二年生)

最後のクラスマッチとして位置づけられている「百人一首大会」。三月十六日に実施予定です。

その練習会が始まりました。

「田子の浦にうち出でてみれば白妙の」。広い空間で読手(どくしゅ)が一首一首、詠みあげます。

まだ十分に上の句を覚えていない様子ですので、下の句に入ってから取り始めることが多いようでした。

百人一首の良さは、「八百年前の恋や自然への感情に現代人も共感できる高い文学性と、かるた遊びを通じた記憶力・集中力の育成」にあるとのこと。

まずは、お気に入りの一首をみつけることから始めることが大切です。

一か月後には、たくさん覚えて、上の句での勝負になることを期待しています。

